

- ◎稲作だより No.2 ポイント
- 品種ごとに適切な栽植密度で植え付けましょう！

• 田植え後、活着するまでは深水管理とし、活着後は浅水管理を行いましょう！

• 適切な水管理で除草剤を効果的に使いましょう！

• 新潟地方気象台の3か月予報（令和7年3月25日発表）によると、北陸地方は温かい空気に覆われやすいため、気温は平年並みか高く、降水量、日照時間はほぼ平年並みの予報です。

1 田植え作業

【品種別田植え時のポイント】

品種	田植え時期の目安	坪当たり植え付け株数	10a 当り使用箱数の目安	植え付け本数
葉月みのり	4月25日	60 株	1 8 箱	3～4本/株
新潟次郎	5月3日	60 株以上	18～20 箱	
ゆきん子舞	5月3日	60 株以上	18～20 箱	
こしいぶき	5月5日	60 株	1 8 箱	
コシヒカリ	5月10日以降	50 株 (山間地) 50～60 株	1 5 箱～1 8 箱	
新之助	5月13日	50 株	1 5 箱	

- 移植時の天候でその後の生育が大きく変わるため、天気の良い日に田植えをしましょう。
- 早生品種は莖数を確保するため、5月上旬までに移植しましょう。
- 品種、ほ場の条件に合わせて植え付けの株数を設定しましょう。
- 大苗（6～8本/株以上）にならないよう、苗のかき取り量を1株当たり3～4本に調節しましょう。
- ※早生品種や多収性品種では疎植栽培は避け、植え付け株数を多めに調整しましょう。

2 水管理

田植え後の水管理のイメージ

水深 3～4cm

分げつ発生促進！

2～3cm で浅水管理

田植え後

⇒

活着後

生育不良のイメージ

こんな時は落水して様子を見ましょう

順調 OK

葉先が茶色い

藻が発生

増えない

ブクブク

ジュワジュワ

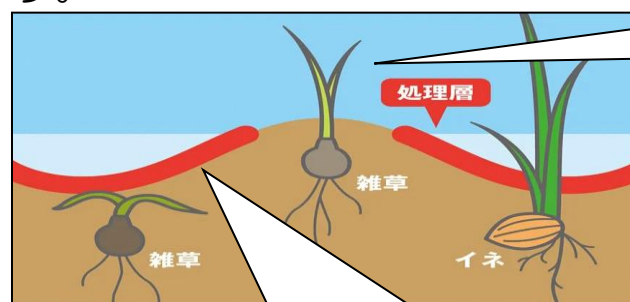
ガスが発生

• 田植え後、活着するまで水深は **3～4cm** を基本として管理しましょう。低温や強風の時は、やや深水（4～5cm）にして植え傷みを回避しましょう。

• 活着後は **2～3cm** のやや浅水として、水温を上昇させ分げつの発生を促しましょう。深水にしたままにすると、徒長した軟弱な稲姿となり、分げつの発生が遅れます。

• 近年秋の気温が高くひこばえが多くなっています。稲わらの分解が進むと土壌中にガス（ワキ）が溜まります。ガスが溜まると根に悪影響を与え、養分吸収の妨げになりますので、軽い中干し（夜干し）や水の更新等を行いましょう。

(1) 丁寧な代かきを行い均平なほ場に仕上げましょう。



- ・これから芽を出そうとする雑草は発生抑制。
- ・すでに植えられているイネには影響なし。

- ・ 散布時は水尻を閉め、水を十分に湛水して散布しましょう。（降雨によるオーバーフローに注意）
- ・ 散布後は7日間止水し、4～5 日間は湛水状態を保ちましょう。
- ・ 散布する剤型ごとに水深の目安が異なりますので確認しましょう。

(3) 水田除草剤の効果の仕組み

散布日

2日後

4日後

7日後～

薬剤がほ場全面に
拡散する期間

処理層が作られる
期間

処理層が安定

- ・除草剤を使用する際は河川等への流出による環境汚染を防ぐため、必ず水尻（落水口）を閉めた後に使用し、7日間の止水管理を厳守しなければなりません。
- ・農薬はラベル・適用表を確認し、登録内容に合った正しい使用をしなければなりません。
- ・農薬使用前に散布日が適正か確認しましょう。



ngt111840@pref.niigata.lg.jp

かしわざき北部営農センター 45-2258